## Assignment 8

EM アルゴリズムによって、2 つのガウス混合分布を推定した結果、表 1 のパラメータが得られた。また、この分布を利用して、データのクラス分けを行った結果、図 1 の結果が得られた。

	Class 1	Class 2
$\pi$	0.355	0.645
$\mu$	(-1.273, -0.666)	(1.273, 0.666)
Σ	$\begin{array}{ccc} 0.0522 & 0.0272 \\ 0.0272 & 0.477 \end{array}$	$\begin{array}{ccc} 0.459 & 0.0624 \\ 0.0624 & 0.197 \end{array}$

表1EMアルゴリズムで得られた推定値

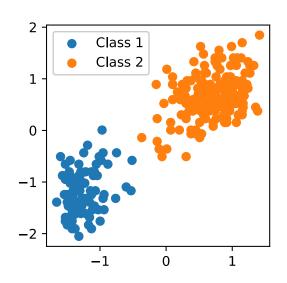


図 1 得られた推定値によるクラス分類

パラメータ推定に使用したソースコードの一部メソッド(fit, calc\_probability, E\_step, M\_step)を図 2 に示す.なお,ソースコード全体は,添付する"Assignment8\_code.py"に記載する.パラメータ推定は,fit メソッドに間欠泉のデータを与えて行った.

fit メソッドでは、平均値の更新量が小さくなるまで、E-step と M-step を繰り返している。 calc\_probability メソッドでは、入力 x を与えたときの各クラスに属する確率を戻り値としている。E\_step メソッドは、calc\_probability メソッドの同じ働きをしている。M\_step メソッドでは、入力 x と x が各クラスに属する確率 pr を入力として受け取り、各種の推定値の更新を行っている。

```
def fit(self, x):
1
2
      for t in range(self.max itr):
       old_mu = self.mu.copy()
3
       pr = self.E_step(x)
4
       if np.abs(old_mu - self.mu).mean() < self.eps:</pre>
5
6
         return
7
8
      def calc_probability(self, x):
       prob = self.pi[:, None] * two_dim_gaussian(x, self.mu, self.sigma)
9
10
       return prob / prob.sum(axis = 0)
11
12
      def E_step(self, x):
       return self.calc_probability(x)
13
14
15
     def M_step(self, x, pr):
       nk = pr.sum(axis = 1)
16
17
       self.mu = (x[None, :, :]*pr[:, :, None]).sum(axis = 1)/ nk
       for i in range(self.n_class):
18
         square = (x - self.mu[i])[:, :, None] * ¥
19
                   (x - self.mu[i])[:, None, :]
20
         prod = pr[i][:, None, None]
         self.sigma[i] = (square * prod).sum(axis = 0) / nk[i]
21
22
       self.pi = pr.mean(axis = 1)
```

図 1 パラメータ推定に使用したソースコード